

年金講座 ① 国民年金の計算

今回から、年金の計算を中心に数回にわたって連載したいと思います。

まず最初に、国民年金の老齢年金を受けられるには……

①六十歳までに保険料を納めた期間と免除をうけた期間とが、あわせて二十五年以上あることが原則になっています。

しかし、国民年金がスタートしたのは、昭和二十六年四月一日でしたから、その当時の加入者のなかには、六十歳までに二十五年間保険料を納めることのできない人がいましたので、昭和五年四月一日以前に生まれた人には、年齢に応じて、十年から二十四年に短かくして年金が受けられるようにしてあります。(表その1)

ところが、保険料を納めた期間が短くと、別表1の計算式だけで

受給資格期間の特例…(その1)

昭和5年4月1日以前に生まれた者については、その者の生年月日に応じ、25年の資格期間を次のように短縮

生年月日	期間
大正5年4月1日以前	10年
〃 6年4月1日以前	11年
〃 7年4月1日以前	12年
〃 8年4月1日以前	13年
〃 9年4月1日以前	14年
〃 10年4月1日以前	15年
〃 11年4月1日以前	16年
〃 12年4月1日以前	17年
〃 13年4月1日以前	18年
〃 14年4月1日以前	19年
〃 15年4月1日以前	20年
和年2年4月1日以前	21年
〃 3年4月1日以前	22年
〃 4年4月1日以前	23年
〃 5年4月1日以前	24年

生年月日/大正8年4月2日
加入期間/昭和36年4月~55年3月
保険料納付月数/19年(228月)

①定額年金

$$1,300円 \times 228月 \times 1.207 = 357,754円$$

②特例加算

$$500円 \times (300 - 228) \times 1.207 = 43,452円$$

$$\text{計} ① + ② \quad 357,754円 + 43,452円 = 401,206円$$

は、どうしても年金金額が低くなってしまうので、定額年金に「特別加算」をつけて、二十五年納付の標準的な年金額に近づけるよう配慮されています。(表その2)では、今年六十歳になられたAさんの年金額を、老齢年金の計算式にあてはめて計算しますと……

言葉遣いのいろいろ 6

人に注意を与えるとき相手の感情を考慮して

人に注意を与えたり、しかつたりするのは、なかなかむずかしいものです。次のような点に気を付けましょう。

感情的な言い方は避けること

「しょうがないわね」とか、「だめじゃないか」など腹立たしさをむき出しにすると、相手も感情的になって反発したくなるものです。

相手に対するいたわりの気持ちを表すこと

「わたしもよくそういう間違いをするんだけど……」と言うだけで、相手は素直に注意を受け入れる気になるものです。

「あれほど説明したじゃないか。これでは全然なっていないよ。やり直し」と言いたいときでも「説明が足りなくて悪かった。すまないが、もう一度やり直して欲しいか」と言う方が相手をやる気にさせます。

相手の良い所を認めてはげましてやること

「君は仕事が速いのは大変いい。だけど、この所はもう少しよっと丁寧に頼むよ」など。

相手の人格を傷つけるような言い方はしないこと

「いつもだらしない」とか、「だいたいあんたはずうずうしい人だ」など。

人のいる前で大声でしかつたりしないこと

人前でしかつくと相手の自尊心を傷つけ、あととまでしこりが残ることがあります。なるべく、ほかに人のいない所で注意を与えるのがよいでしょう。



老齢年金の計算式は…(その2)

①定額年金

$$\{(1,300円 \times \text{保険料納付月数}) + (1,300円 \times \text{保険料免除月数} \times \frac{1}{2})\} \times 1.207$$
※1.207は昭和50年度に対する昭和53年度の全国消費者物価指数の上昇率です。

②特別加算

$$\{500円 \times (300 - \text{国民年金加入月数}) \times \frac{1}{2}\} \times 1.207$$
※昭和5年4月1日以前に生れた人で、被保険者期間が25年にならない場合。

繰上げ請求による年金額…(その3)

年齢	支給率	年金額
60歳	58%	232,699円
61歳	65%	260,783円
62歳	72%	288,868円
63歳	80%	320,964円
64歳	89%	357,073円
65歳	100%	401,206円

買い物がごがり

金巻 小寺 フミ

で、機会がありましたら、ぜひ読んでみては、いかがでしょうか。この後、座談会を設け、町への要望、防犯課長さん、校長先生への質疑応答、身近な問題が、沢山あげられ、会が盛り上がったところで予定の時間が来てしまい残念に思いました。最後に、立木の部落には、幸いに大きな非行が起きておりませんが、尚一層、心身共に、健康であって欲しいと望んでいます。

立木 松本 理美子

短い時間でしたが、夏休み前にして有意義なひとときでした。

お一人、「子供の持ち物、服装をよく見る」等々があげられた様です。次に黒崎中学校長の「家庭における父親の役割について」の講演がありました。たくさん資料を紹介しながらご自分の体験談、失敗談等、細々とお話しされ、私達も自然のうちにつけられ、恥をかきながらお聞きしました。

品川孝子作の「親でなければできない教育」と、高瀬廣居作の「父心」の本の紹介がありました。



私の家から自転車まで七、八分で町の中心地に着く。さて夕食の献立はと考えるが一寸古いが愛用のかごをもって出かける。「今日は、お天気で良かったね」などお店の人と気がるに話しながら買物をするのが楽しい事の一つです。行きつけのお店で「今日はこう言う新鮮な物がありますよ」と、はずんだ返事が返ってくるとう私の頭の中にある献立が、ふつとんでしまふ。たとえば塩物を買うときも、「今日あげた、たら子やすじ子は塩甘で美味しいですよ」と聞けば予算以上の買物をしてしまう事もある。黒崎町で生まれ生活している私には顔なじみのお店が多い、食品を扱っているお店も近年特に明るくきれいになりま